

1 化学品及び会社情報

化学品の名称 (化学物質又は製品の名称) :

製品番号 : 17955901

商品名 : Q-Naturale 200

識別の他の手段 :

化学族 : データなし

推奨される使用および使用制限:

推奨される使用: 食品用途。

使用上の制限事項 : 知見なし

サプライヤー名、住所および電話番号:

イングレディオン・ジャパン株式

東京都港区新橋3-5-10

新三ビル 2F

日本

Tel: +81-3-3504-9665 (営業時間内)

緊急連絡先電話番号 :

CHEMTREC -

緊急連絡先 (製品における医療、輸送対応 週7日間/24時間

グローバル (米国以外) 電話番号 : +1 703-741-59

オーストラリア : +(61)-290372

中国 : 4001-204937

香港 : 800-968-7937

インド : 000-800-100-714

インドネシア : 001-803-017-91

日本 : +(81)-3-4520-9637

マレーシア : +(60)-392125794. 1-800-815-30

ニュージーランド : +(64)-98010

フィリピン : +(63) 2-395-3308. 1-800-1-116-10

シンガポール : +(65)-31581349. 800-101-220

韓国 : +(82) 070-7686-0086. 00-308-13-2549

台湾 : +886-2-7741-4207*. 00801-14-8954

タイ : 001-800-13-203-998

ベトナム : +(84)-4445819

*が付いている国の電話番号は、その国の国内でダイヤルする必要があります

。

SDSに関する要望、その他情報はセクション16に記載の各国の顧客サービスにご連絡ください

JIS Z 7252 : 2019による分類:

国際調和化システムハザードシンボ:



JIS Z 7252:2019に従った分類:

信号語:

危険有害性情報:

注意書き:

予防策:

対応:

保管:

廃棄:

その他の危険:

深刻な眼の損傷/眼刺激性区分2A

特定標的臓器全身毒性 (STOT) - 一回暴露カテゴリー:

警告

重度の眼刺激を引き起こす

呼吸器への刺激を引き起こす可能性がある

粉塵/煙/ガス/霧/蒸気/スプレーを吸入しないようにす:

取り扱い後、をよく洗ってください

屋外または換気の良い場所でのみ使用してください

保護手袋/保護服/眼用保護具/顔面保護具を着用する。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させると。

目に入った場合: 数分間水で慎重に洗い流す。コンタクトレンズを外してい (存在する場合)。すすぎを続け

気分が悪い場合は、毒物センター/医師に電話してください

目の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受ける。

換気の良い場所に保管してください。容器をしっかりと閉めてく店を閉めた。

コンテンツ/コンテナをに廃棄しま

何も知られていません

3 組成及び成分情報

物質:

| 化学名 | 類義語 | CAS番号 | % |
|------------------------------|-----|------------|---------|
| Quillaja saponaria, extracts | なし | 68990-67-0 | 10 - 30 |

混合:

適用できません

4 応急措置

異なる暴露経路、すなわち吸入、皮膚および眼への接触、および摂取に応じて細分化された必要な措置の記:

| | |
|---------------------------|--|
| 吸入: | 応急手当は通常必要ではありません。 |
| アイコンタクト: | 眼を開いたまま洗眼用の水溶液や清潔な水で直ちに最低10分間洗浄して下さい。医師の処置を受けてください |
| スキンコンタクト: | 症状が悪化した場合は医師の措置を受けて下さい。 |
| 経口摂取: | 何も必要ではありません |
| 予想される急性症状遅延効果および最重要症状/影響: | 危険物質とみなされています。 |
| 医学的な配慮: | これ以上の応急処置情報はありません。 |

5 火災時の措置

| | |
|----------------------|---|
| 消火媒体: | |
| 適切な消火媒体: | 該当せず |
| 不適切な消火媒体: | 何も知られていません |
| 特定の危険: | 非可燃性 |
| 危険な燃焼生成物: | この製品は自然分解を行わない。代表的な燃焼生成物は一酸化炭素、二酸化炭素、窒素及び水。 |
| 消火器のための特別な保護装置と保護対策: | 自給式呼吸器や完全な保護具を含む適切な保護なしに、火災区域に入らないでください |

6 漏出時の措置

| | |
|------------------------|---|
| 個人の注意事項、保護装備及び緊急時の手順: | 要求されている保護具を使用してください |
| 環境への注意事項: | データなし |
| 封じ込めの手段と物質および清掃の手段と物質: | 流出物を砂、土、適切な吸収材料で吸収して下さい。流出区域を水で洗浄して下さい。洗浄液が地上水の排水路に入らないように防止して下さい。地方、国家或いは全国の法律に従い、廃棄処分を行って下さい。 |

7 取扱い及び保管上の注意

| | |
|----------------------------|---|
| 安全取り扱い上の注意: | すべての化学物質と同様この材料を処理するときに良好な産業衛生習慣を従う必要があります |
| 非互換性を含む安全な保管条件: 安全保管条件: | 冷凍しないようにして下さい Store under ambient temperatures, once opened it is recommended to store under refrigeration. |

静的感度： なし
 その他の注意事項： 何も知られていない。
 避けるべき物質/化学的不適合性： 何も知られていない。

8 ばく露防止及び保護措置

職業暴露限界値と生物学的限界値：

| 化学名 | 日本は - 曝露限界を推奨 - TWA | 日本 - 推奨露光限度 - 天井制限 | 日本 - 推奨曝露限界 - 生物学的モニタリン |
|-------|------------------------|-----------------------|----------------------------|
| データなし | | | |

技術管理： 通常の換気は十分であることが期待されます
 個人用保護装備：
 呼吸器保護： 通常の取扱い条件では何も必要ではありません。
 眼及び / 又は顔面の保護具： 耐薬品性安全メガネ
 皮膚および身体保護： 製品の温度によっては、皮膚の保護が必要になる場合があります。
 手の保護： 炎症が起こる可能性があるため手袋を推奨しています
 その他の保護： 特になし
 衛生： 飲食、トイレ設備を使用する前に手を洗うこと。

9 物理的及び化学的性質

化学物質の外観 (例：物理的状态や形、色)：
 純粋な物質または混合物： 混合物
 物理的状态： 液体
 色： Reddish Brown
 臭気： 僅かにあり
 臭気限界： 知見なし
 pH: 約 4.8
 (1%) 溶液のpH: 知見なし
 融点/凝固点：
 融点： 知見なし
 凝固点： 知見なし
 沸点又は初留点及び沸点範囲： 知見なし
 引火点： 適用外

| | |
|--|-----------|
| 蒸発率： | 1 (水 = 1) |
| 可燃性： | なし |
| 高い/低い可燃性または爆発限界： | |
| 高い可燃性または爆発限界： | 知見なし |
| 低い可燃性または爆発限界： | 知見なし |
| 蒸気圧： | 知見なし |
| 相対ガス密度： | 知見なし |
| 密度及び / 又は相対密度： | 1.06 |
| 溶解度： | 可溶性 |
| n-オクタノール / 水分配係数 (log K _{ow}): | 知見なし |
| 自然発火点： | 適用外 |
| 分解温度： | 知見なし |
| 動粘性率： | 知見なし |
| 粒子特性： | 適用できません |

10 安定性及び反応性

| | |
|----------|-------------------|
| 反応性： | 反応性なし |
| 化学安定性： | 光遮断下、常温で安定。 |
| 危険反応： | 危険な重合は起こらない。 |
| 避けるべき条件: | 何も知られていない。 |
| 不親和性物質： | 何も知られていない。 |
| 危険分解生成物： | 危険な分解製品は知られていません。 |

11 有害性情報

様々な毒物学的 (健康) 影響とその影響を特定するために利用可能なデータ:

暴露の可能性のある経路に関する情報 (誤飲, 皮膚との接触, 目との接触, 吸入, 経口摂取, 皮膚および眼の接触):

ばく露の影響を受ける可能性のある標的臓器:

物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状:

毒性効果:

遅延および即時の影響、および短期および長期の曝露による慢性的な影響:

急性毒性:

急性毒性-経口: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません
 急性毒性-皮膚: 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていません

| | |
|---------------------|--|
| 急性毒性-吸入 : | 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ |
| 皮膚腐食性 / 刺激性 : | 症状が悪化した場合は医師の措置を受けて下さい。長期間繰り返して皮膚と接触すると、軽い炎症が起こりま。皮膚や目に炎症を起こすことがあります。 |
| 目の損傷/刺激 : | 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ |
| 呼吸器感受性又は皮膚感受性 : | 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ |
| 皮膚感作 : | 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ |
| 生殖細胞の変異原性 : | 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ |
| 発がん性: | 何も知られていません |
| 生殖毒性 : | 何も知られていません |
| 特定標的臓器毒性 (単回ばく露): | Classification is based on toxicological information of the components in Section 3. |
| 特定標的臓器毒性 (反復ばく露): | 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ |
| 誤えん有害性: | 入手可能なデータに基づくと、GHS分類基準は満たされていませ |

毒性の数値的尺度 (急性毒性推定値など) :

| 化学名 | LD50経口 | LD50皮膚 | LC50吸入 |
|------------------------------|--------|---------------------------|--------|
| Quillaja saponaria, extracts | データなし | 経皮 LD50: ラット > 200(mg/kg | データなし |

12 環境影響情報

生態毒性 : 知見なし

生態毒性データ:

| 化学名 | CAS番号 | 水生LC50魚類 | 水生ERC50藻類 | 水生EC50甲殻類 |
|-------|-------|----------|-----------|-----------|
| データなし | | | | |

持続性及び分解性 : データなし

生物濃縮の可能性 : データなし

土壌内移動性 : 未知の

オゾン層への危険性: 何も知られていません

13 廃棄上の注意

残渣からの廃棄物: 国の法律、或いは、地方の条令に従い、廃棄処分を行うこと

14 輸送上の注意

| | |
|--|------------------------|
| 国連番号： | 適用できません |
| 製品名（国連出荷正式名）： | 該当せず |
| 国連分類「輸送危険有害性クラス」： | 該当せず |
| パッキンググループ（該当する場合）： | 該当せず |
| 有毒な吸入の危険区域： | データなし |
| 海洋汚染物質（Y/N）： | データなし |
| 大量に液体物質を搬送する際はマルポール条約附属書II IBCコード(Y/N)に従う： | データなし |
| 特別注意事項： | 海上輸送の際には、IMO規則に従ってください |

15 適用法令

このセクションでは安全データシートが適用される地域/国において特定の化学物質に適用される法律の名前などを含む情報を提供します。法律に関連する規制およびその他の適用される法律の名称に関する情報が含まれます。

| | |
|--------------------|--|
| TSCA ステータス: | この物質は TSCA インベントリには記載されていません。これは食品、薬品、化粧品で使われています。 当該製品は Toxic Substances Control Act, 15 U.S.C. 2601 et. seq. に係る全ての規定に準拠して製造されている |
| FDA | 21CFR 172.510 GRAS Notification (GRN) 000165 21CFR 170.30 |

汚染物質排出・移動登録（PRTR）法

| 化学名 | CAS 番号 | PRTR 法 - クラス1 物質 | PRTR 法 - クラス2 物質 |
|-------|--------|------------------|------------------|
| データなし | | | |

日本 - 労働安全衛生法

| 化学名 | CAS 番号 | 日本-JSHL 物質リスト |
|-------|--------|---------------|
| データなし | | |

日本の毒物及び劇物取締法

| 化学名 | CAS番号 | 日本の毒物および劇物 |
|-------|-------|------------|
| データなし | | |

オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書

| 化学名 | CAS番号 | オゾン層を破壊する物質に関するモントリオール議定書 |
|-------|-------|---------------------------|
| データなし | | |

残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約

| 化学名 | CAS番号 | 残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約 |
|-------|-------|------------------------|
| データなし | | |

国際貿易における特定の有害化学物質および農薬に関する事前の情報に基づく同意手続きに関するロッテルダム条約

| 化学名 | CAS番号 | 国際貿易における特定の有害化学物質および農薬に関する事前の情報に基づく同意手続きに関するロッテルダム条約 |
|-------|-------|--|
| データなし | | |

危険な廃棄物の国境を越えた移動の管理とその処分に関するバーゼル条約

| 化学名 | CAS番号 | 危険な廃棄物の国境を越えた移動の管理とその処分に関するバーゼル条約 |
|-------|-------|-----------------------------------|
| データなし | | |

16 その他の情報

改訂日: 02-02-2023
 優先する: 11-20-2022
 リビジョン番: 3
 改訂理由: 新規

詳細についてはお問い合わせください
 日本:
 イングレディオン・ジャパン株式会社
 カスタマーサービス: +81-3-3504-9000

免責事項：

添付のデータは、Ingedion Incorporated および Ingedion Group 企業が信頼できると信じている情報源から編集されており、私たちの知る限り、正確であると信じています。Ingedion Incorporated および Ingedion Group 企業は、データの正確性または完全性に関して、いかなる保証または表明も行うことができません。当社は関連する責任または損害について、または従業員、顧客、または他者の保護に関してお客様に助言することについての責任を負いません。そのような情報の適用性、または特定の用途に対する製品の適合性を判断するには、独自のラを行う必要があります。Ingedion Incorporated および Ingedion Group 企業は、商品性、正確性、使用または特定の目的への適合性、および非侵害の保証を含むがこれらに限定されない、明示的または黙示的なすべての保証を明示的に否認します。国際物品売買契約に関する国際連合条約は、Ingedion Incorporated および Ingedion Group 企業による製品の販売には適用されません。INGREDION のマークとロゴは、イングレディオングループの商